

平成21年度 科学研究費補助金（学術創成研究費）  
研究進捗評価結果

研究課題名	マラリア原虫類を中心としたオルガネラの多様なエネルギー転換機構	研究代表者名 (所属・職)	北 潔（東京大学・大学院医学系研究科・教授）
-------	---------------------------------	------------------	------------------------

### 研究課題の総合的な評価

該当欄		評価基準
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である

### 評価意見

マラリア原虫など特殊な環境下で生存する寄生性生物から、多様なオルガネラを見出し、構造と機能を順次解析しており、本研究課題は順調に進展している。

ミトコンドリアとアピコプラストの連関についての新たな発見や、マラリア原虫の進化と宿主の進化の時期がずれていることからマラリアビッグバンという新たな共進化仮説を提唱し、またマイトソームの機能の解析から硫酸活性化経路を同定、サルフォソームと命名するなど、期待どおりの成果が得られている。

一方、オルガネラの多様性の解析に留まらず、エネルギー転換機構の多様性を生じた機構について解析を進めるなど、普遍性のある研究成果を期待する。